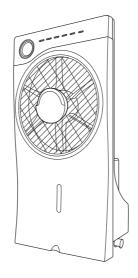


製品型番: MEF-O1WH

取扱説明書

必ずお読みください



本製品の仕様は改良、改善のため予告なく変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

お買い上げいただき誠にありがとうございます。本製品をより効果的にお使いいただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書を最後までよくお読みください。お読みになった後は大切に保管し、必要な時に再度お読みください。

※ 本製品を記載の注意事項を守らず誤った使用をした場合、お客様自身や他の人に死亡、 重症、障害、物的損害、危害や財産等の損害が起こる可能性があります。



もくじ

安全上のご注意2	ボタン各部の名称と機能12 本体12
使用上のお願い5	リモコン12
付属品一覧6	リモコンの使い方13
本体各部の名称7 前面部名称	お手入れの方法
設置について8	<i>\$ 27</i>
ご使用の前に9	こまったときは16
電源の接続9 リモコン電源の入れ方9 給水の方法10	仕様17
水抜きの方法	
(長期間使用しない場合)11	

安全上のご注意

必ずお守りください

本製品を正しく安全にお使いいただき、お使いになる方や周囲の人への危険と物的損害を未然に防ぐために、重要な事項を記載しています。本製品をお使いの前に、次の内容をよく理解して本文をお読みください。



この表示の注意事項を守らずに誤った使い方をすると、 死亡または重傷を負う危険性があることを示します。

^ 注意

この表示の注意事項を守らずに誤った使い方をすると、 傷害または物的損害が発生する危険性があることを示します。



禁止事項を示します。



ご確認いただきたい情報を示します。

▲警告



■ 故障の発生や異常が感じられるときはすぐに使用を中止してく ださい

電源プラグ を抜く

- ・煙が出ていたり、変なにおいがするとき
 - ⇒すぐに電源プラグを抜き、煙が出なくなるのを確認してから、弊 社サポートセンターにご連絡ください
- ・本体の内部に水や異物が入ったとき
- ・落としたり、外装が破損したとき
- ・運転中、異音がするとき
- ・スイッチを入れても羽根が回らない、羽根の回転が異常に遅いとき



■ 修理・分解・改造はしないでください

- ・感電の原因になります
 - ⇒修理や点検は、弊社サポートセンターにご連絡ください



■ 下記場所での設置・使用はしないでください

- ・火災・感電の原因になります
- 1. 湿度の高い場所・ぬれた場所 ⇒浴室・プールまたは加湿器の近くなどでの使用は避けてください
- 2. ガスレンジなどの炎がある場所
- 3. 水分が凍結する可能性がある場所
- 4. 温度の高い場所・温度変化の大きい場所
 - ⇒直射日光が当たる場所、暖房・冷房の近く、調理器具の近くなどでの 設置・使用は避けてください
- 5. 屋外など水分がかかる場所
- 電源コードがねじれていたり、損傷したままでの使用はしない でください
- 電源コードを束ねたままでの使用はしないでください
- タコ足配線はしないでください
 - ・火災・感電・故障の原因になります
 - ⇒接続する前に、傷などがないか電源コード全体を点検してください
 - ⇒接続する前に、電源コードは伸ばして使用してください
 - ⇒電源コードに傷などがあったときは、弊社サポートセンターにご 連絡ください
 - ⇒電源コードを接続したあと、ねじれている箇所はないか、イスの 足などがのっていないか確認してください
 - ⇒配線・配電は、容量に合ったものを使用してください
- 雷が発生しているときは、本体および電源コードに触れないで ください
 - ・感雷の原因になります

・火災の原因になります



確認

■ 電源プラグの周辺はきれいにしてご使用ください

- - ⇒電源プラグとその周り・電源コンセントにほこりなどが付いてい たら掃除してください



- 本製品が水にぬれることは避けてください
- ■ぬれた手で触れないでください
 - ・感電の原因になります
 - ⇒水分がかかる可能性がある場合での使用を避けてください
 - ⇒飲み物などにお気をつけください
 - ⇒お手入れにはよく絞った雑巾などで軽くふき、液体や霧状の洗浄 剤は使用しないでください

注意



- ガードの中や可動部に手を入れないでください
 - けが・故障の原因になります
 - *特にお子様にはご注意ください。
- カーテンやガード内に吸い込まれる可能性のあるものを近くに置か ないでください
 - ・羽根や可動部に巻き込まれ、けが・故障の原因になります。
- 長時間、風を体に当てないでください
 - ・健康を害する原因になります
- 製品を引きずらないでください
 - ・床に傷が付く原因になります
- 障害物のそばや不安定な場所では使用しないでください
 - ・転倒により、けが・故障の原因になります



- 電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください
 - コードを持って抜くと損傷の原因になります

■ 本製品を1カ月以上使用しない場合は、電源コードをコンセントか ら抜いておいてください



- 持ち運ぶときは取っ手を持ってください
 - 本体落下によるけが・故障の原因になります
- 本体に異常な振動が発生した場合は使用を中止してください
 - ・羽根やガードが外れて落下し、けがをする原因になります
- 長時間使用しない場合は、水タンクと本体から水を抜いてください

使用上のお願い

- 本機を電気製品の上に置かないでください。
- ・ 本機の使用中に、近くにあるテレビ・ラジオ・ビデオ等の機器に、画像や音声の乱れなどの悪影響が出ることがあります。その場合は離してご使用ください。
- ・殺虫剤や整髪剤、その他揮発性の溶剤などをかけないでください。お手入れの場合も、アルコール・シンナー・ベンジン等の溶剤は使用しないでください。
- ・ 湿度が高いときにミストを出すと、周辺が濡れてしまうことがあります。
- ・ ミストが家具や家電に付着したときは、早めにふき取ってください。
- 水タンクに水を入れたまま、本体を傾けないでください。
- 羽根部分のガードを外さないでください。
- 水タンクに水道水以外の液体をいれないでください。

■ 免責事項に関するご注意

次のような場合、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

- 自然災害、当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故によって生じた損害
- お客様の故意または過失、誤用、その他通常でない条件下で使用したことによって生じた損害
- 取扱説明書に記載された内容を守らないことによって生じた損害
- 取扱説明書に記載されていない接続機器、部品を使用したことによって生じた損害
- 本製品の使用または使用不能によって生じた不利益または損害(事業利益の損失、事業の中断など)

付属品一覧

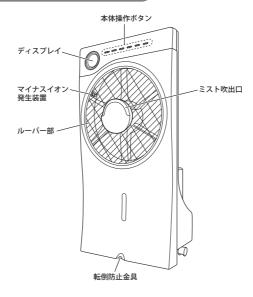
本製品をご使用いただく前に、以下の内容物がすべてそろっていることをご確認ください。



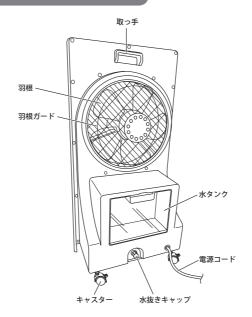
注意: リモコン用電池(単4電 池2本使用)は付属して いません。

本体各部の名称

前面部名称

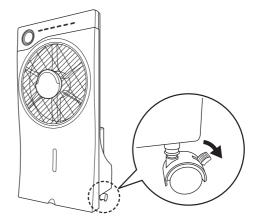


背面部名称



設置について

- | 1 | 安定した水平な場所に本体を置きます。
- 2 設置場所を決め、本体下部にある キャスター(背面側の2箇所)の ロックレバーを下げます。 移動するときはロックレバーを 上げて解除します。

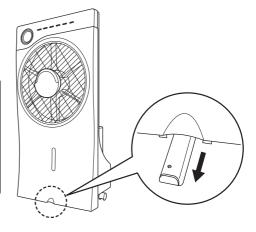


3 本体前面下部にある転倒防止金 具を引き出します。

止まる位置まで引き出してください。

転倒時漏電防止機能

本製品には転倒時に漏電を防止する ため、本体の傾きを感知すると通電 を一時的に遮断する機能があります。 本体の傾きをなくせば遮断はリセッ トされます。



⚠ 注意

- 段差のある場所を通って本体を移動させる場合、キャスターが破損するおそれがあります。 キャスターが段差に接触しないように本体を持ち上げるなどして運んでください。
- 本体を移動させる際は、必ず転倒防止金具を収納してください。転倒防止金具を出したまま 移動させると、床面を傷つけるおそれがあります。
- 本体が転倒した場合、タンクの水が漏れて漏電するおそれがあります。本体に触れる前に、 必ずコンセントから電源プラグを抜いてください。
- 本体が転倒した場合、本体内部に漏れた水が乾くまで通電させないでください。

ご使用の前に

電源の接続

1 電源プラグをコンセントに差し込みます。

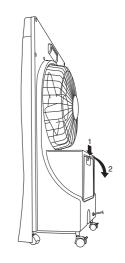
リモコン電源の入れ方

- 1 突起部分を押しながら、フタを開けます。
- **2** 単 4 形乾電池(2 本)の向きを確かめて、正 しく入れます。
 - *乾電池は付属しておりません。別途ご準備をお願いします。

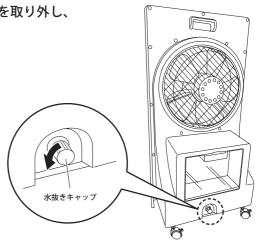
3 フタを閉めます。

給水の方法

1 水タンクの突起部分を下に押しながら、 水タンクを本体から取り外します。



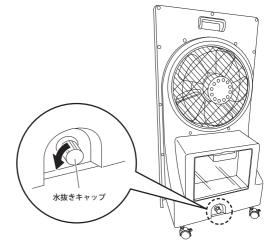
- **2** 水タンクの下部にあるキャップを取り外し、水を入れます。
 - *必ず水道水で給水してください。 ミネラルウォーターや井戸水な どは使用しないでください。
 - *水道水にはなにも混ぜないでく ださい。
 - *水タンクの下にある水槽へ直接 給水するのはおやめください。



- 3 水タンクを本体に確実に取り付けます。
 - *水を入れた水タンクを持ち運ぶ場合は、キャップ部分を上にした状態で運んでください。 *ヒビが入ったり水が漏れている水タンクの使用はおやめください。

水抜きの方法(長期間使用しない場合)

- *水タンクを取り外しても水槽部分には水が残ります。 水抜きをおこない完全に水を抜き取る必要があります。
- 1 本体から水タンクを取り外し、 水タンクの水を抜きます。
- 2 バケツなどの水受けを用意し、 水を受けられる位置に置きま す。
- 3 水抜きキャップを取り外し、 水を抜きます。
- 4 水抜きキャップを確実に取り 付けます。

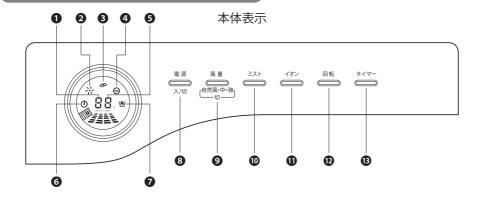


5 水タンクを本体に確実に取り付けます。

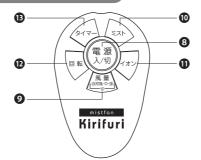
*水を抜いた後は、内部が完全に乾くまで風通しの良い場所で十分に乾燥させてください。

ボタン各部の名称と機能

本体



リモコン



ディスプレイ表示

- **1** 風量(風速)アイコン
- 2 ファン稼動アイコン
- 3 ルーバー回転アイコン
- 4 イオン機能アイコン
- ⑤ タイマーアイコン
- 6 電源アイコン
- **⑦** ミスト機能アイコン

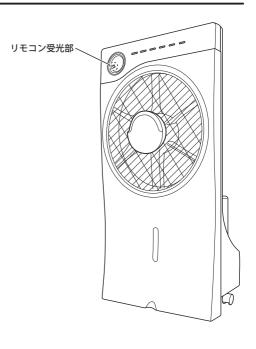
本体/リモコンボタン操作			
8 電源	電源の「入/切」を切り換えます。		
9 風量	1 回押すごとに、自然風(表示:1) →中風(表示: 2) →強風(表示:3) →切(表示無し)と風量が変化します。 ※自然風は羽根の回転に緩急をつけて風に揺らぎを作ります。		
⑩ ミスト	ミストが放出されます。 ※水タンクが空になると「ピッピッピッピー」と 鳴り、自動的にミストは「切」になります。		
① イオン	イオンが放出されます。		
12 回転	ルーバーを回転させて風向きに変化をつけます。		
₿ タイマー	1時間ごと最大9時間までの切タイマーを設定できます。		

リモコンの使い方

リモコンを使用する際は、本体前面部の受 光部に向けて操作するようにしてください。 リモコンの発信部と本体前面のリモコン受 光部の間に、信号を遮るものがないように してください。

本体前面の受光部が直射日光や強い光にさらされていると、リモコンが正常に作動しない場合があります。

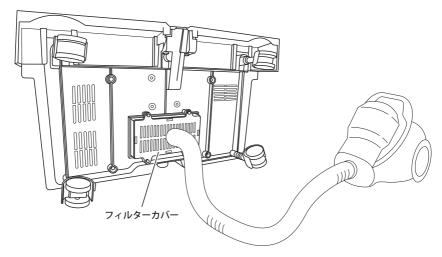
その場合は、光が当たらないようにする、 リモコンの角度を変える、受光部に近づけ て操作するなどしてください。



お手入れの方法

フィルターの清掃

- **│ 1** │電源プラグをコンセントから抜きます。
- **2** 本体から水タンクを取り外し、水タンクの水および本体に残った水を抜きます。 水タンクの取り外し、水抜きについては、P.10「給水の方法」および P.11「水抜きの方法」を参照してください。
- 3 本体背面を下にして、水平で安定した床面に本体を置きます。
 - *本体が落下しないよう注意してください。
- 4 掃除機を使用して、本体底面のフィルターカバーの上からフィルターのほこりなどを吸い取ります。



- *本体内部にフィルターを押し込まないでください。
- *フィルターには光触媒の媒体が塗布されているので、叩いたり折り曲げたり、濡らしたりしないでください。
- | 5 | 本体を設置します。

設置方法については、P.8「設置について」を参照してください。

ミスト吹出口の清掃

・ミスト使用後は、吹出口付近についた水滴は放置せずふき取ってください。 水滴が残っていると、カビやにおいの発生や水道水の含有物が白く固まってしまう原 因となります。

タンク

- ・水タンクは毎日新しい水に入れ替えてください。 古い水をそのまま使用していると、カビやにおいが発生する原因となります。
- ・給水するときは、少量の水で水タンクの振り洗いをしてください。
- *洗剤は使わないでください。

こまったときは

故障かな?と思ったときは、下記の項目をもう一度チェックしてください。また、一度本製品本体のコンセントか電源プラグを抜き差ししてから、再度起動してみてください。それでも正常に作動しない場合は、弊社サポートセンターにご連絡ください。 (各項目の詳細は、この説明書の対応する項をお読みください)

症状	考えられる原因・確認事項	
	電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていますか?	
 電源ボタンを押しても羽根が	本体に衝撃をあたえたり傾けたりすると転倒時漏電防止機能	
回転しない	が働いてしまいます。	
	水平な場所に設置して本体の傾きをなくしてください。	
	ガードが羽根に当たっていませんか?	
羽根は回転するが、回転数が	羽根は確実に装着されていますか?	
遅い。または、異音がする	ガードが羽根に当たっていませんか?	
羽根の回転が一定にならない	風量が自然風(表示:1)になっていませんか?	
ルーバーが回転しない	風量が「切」になっていませんか?	
本製品がリモコンの操作に反	リモコンの電池が切れていませんか?	
応しない	新しい電池に交換してみてください。	
	リモコンの発信部と製品本体前面の受光部の間に、信号を遮	
	るものがないよう注意してください。	
ミストがでない	水は入っていますか?	
	水タンクの水が少ない場合も自動的にミスト機能が「切」に	
	なります。	

仕様

仕様概要				
電圧	100V			
周波数	50Hz	60Hz		
消費電力	90W	95W		
回転数*1	***r/mim	1300r/min		
風速*1	***m/min	***m/min		
風量**1	***m³/min	***m³/min		
内部温度ヒューズ	130℃			
オフタイマー	1~9時間(間隔:1時間)			
マイナスイオン量	3 × 10 ⁶ 個 /cm³(測定距離 10cm)			
タンク容量	2.5L			
ミスト吐出量	約 130ml/h			
連続ミスト吐出量	約 19 時間			
本体材料	ABS 樹脂			
本体寸法	約 395(幅)× 795(高さ)× 240(奥行き)mm			
本体重量	約 5.5kg (水含まず)			

付属品	リモコン、取扱説明書、保証書	
-----	----------------	--

^{※1} 風量「強」のときの数値になります。

長期使用製品安全表示制度に基づく表示について

■本体への表示内容

経年劣化により危害の発生が高まる恐れがあることを注意喚起するために電気用品安 全法で義務付けられた以下の内容の表示を行っています。

<u>ミストファン</u>霧降

品 番:MEF-01WH

定格電圧:100V

定格電圧・100V 定格周波数:50/60Hz PS 二位20世末年中・90/95W E □ 定格消費電力:90/95W

注他/印泉 も/ / 株式会社 ティー・エム・ワイ MADE IN CHINA

【製造年】 2012年

【設計上の標準使用期間】 3年

設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経知による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

※【設計上の標準使用期間】は「保証期間」とは異なります。

けが・感電のおそれあり

日本 (1875年) 日本 (1875年 なり危険です。

設置の際は必ず**転倒防止金具とキャスターロ** ックを使用してください。本体を転倒させる とミストタンクの水が内部回路にかかり感電 ・火災の原因となります。転倒させてしまっ た場合はコンセントから電源プラグを抜くま で本体には触れないようにしてください。



■標準使用条件 日本工業規格 JIS C9921-1 による。

環境条件	電圧		単相 100V	製品の定格電力による。
	周波数		50Hz 及び / 又は 60Hz	
	温度		30℃	
	湿度		65%	
	設置		標準設置	製品の取扱説明書による。
負荷条件			定格負荷(風速)	製品の取扱説明書による。
想定時間	扇風機 (壁掛け扇、天 井旋回扇を含 む。)	運転時間	8h/ 日	
		運転回数	5回/日	
		運転日数	110日/年	
		スイッチ 操作回数	550回/年	
		首振運転 の割合	100%	
33				

注記 環境条件の湿度 65% は、JIS Z 8703 の試験状態を参考している。

[※]設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証する物 でもありません。

製品のお問い合わせは

株式会社 ティー・エム・ワイサポートセンター

【受付時間】平日10:00~18:00

